

青森県経済統計報告

平成 23 年 9 月 2 日
企画政策部統計分析課

1 青森県の推計人口（平成 23 年 8 月 1 日現在）…………… 1

県人口	1,363,711 人（対前月 359 人 減少）
自然動態	418 人減少（出生者数 796 人、死亡者数 1,214 人）
社会動態	59 人増加（転入者数 2,006 人、転出者数 1,947 人）

2 本県の経済動向（平成 23 年 6 月・7 月の経済指標を中心として）

（1）経済概況

本県経済は、東日本大震災による影響が続いているが、生産面に回復の動きがみられる。

（2）主要経済指標の動向

- (2-1) 製造業の 平成 23 年 6 月の青森県鉱工業生産指数(平成 17 年=100)は、季節調整済 … 2
生産動向 指数が 102.3 で、前月比 19.9%の上昇となり、3 ヶ月連続で前月を上回った。また、原指数は 101.3 で、前年同月比 0.1%の低下となり、4 ヶ月連続で前年同月を下回った。
- (2-2) 雇用情勢 平成 23 年 6 月の定期給与は 216,409 円で前年同月比 1.8%減となった。 … 3
総実労働時間は 159.1 時間で前年同月比 0.7%増、所定外労働時間は 8.4 時間で前年同月比 2.4%減となった。
平成 23 年 7 月の有効求人倍率（季節調整値）は 0.42 倍で、前月比 0.04 ポイント上回った。
- (2-3) 物 価 平成 23 年 7 月の青森市消費者物価指数（平成 22 年=100）は、総合指数が … 4
100.4 となり、前月と同水準、前年同月比 0.9%の上昇となった。
- (2-4) 個人消費 平成 23 年 6 月の大型小売店販売額は、全店舗ベースが 141 億 9,900 万円 … 5
で前年同月比 1.2%減となり、2 ヶ月ぶりに前年同月を下回った。また、既存店ベースでは 1.6%減となり、4 ヶ月連続で前年同月を下回った。
平成 23 年 7 月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は 3,772 台で、前年同月比 18.5%減となり、11 ヶ月連続で前年同月を下回った。
- (2-5) 住宅建設 平成 23 年 7 月の新設住宅着工戸数は 604 戸で、前年同月比 36.7%増とな … 6
り、3 ヶ月ぶりに前年同月を上回った。
- (2-6) 電 力 平成 23 年 7 月の大口電力使用量は 2 億 1,000 万 kWh で、前年同月比 11.7% … 6
使用量 減となり、6 ヶ月連続で前年同月を下回った。

（3）景気動向指数 C I（平成 23 年 6 月分）…………… 7

先行指数	104.4（前月を 5.3 ポイント上回り、3 か月連続で上昇した）
一致指数	101.4（前月を 6.1 ポイント上回り、2 か月連続で上昇した）
遅行指数	94.6（前月を 0.3 ポイント下回り、2 か月ぶりに下降した）

1 青森県の推計人口（平成23年8月1日現在）

【概 況】

平成23年8月1日現在の本県推計人口は、1,363,711人で、前月に比べ359人の減少となった。

○自然動態

出生者数が796人、死亡者数が1,214人で、418人の減少となった。

○社会動態

転入者数が2,006人、転出者数が1,947人で、59人の増加となった。

総人口の推移

（単位：人）

	総 数	男	女	対前月 増減率	増減数	自然 増減数	出生者数	死亡者数	社会 増減数	県外からの 転入者数	県外への 転出者数
昭45.10.1	1,427,520	685,477	742,043	-	10,929	-	-	-	-	-	-
50.10.1	1,468,646	707,232	761,414	-	41,126	-	-	-	-	-	-
55.10.1	1,523,907	735,444	788,463	-	55,261	-	-	-	-	-	-
60.10.1	1,524,448	731,439	793,009	-	541	-	-	-	-	-	-
平 2.10.1	1,482,873	704,758	778,115	-	-41,575	-	-	-	-	-	-
7.10.1	1,481,663	704,189	777,474	-	-1,210	-	-	-	-	-	-
12.10.1	1,475,728	702,573	773,155	-	-5,935	-	-	-	-	-	-
17.10.1	1,436,657	679,077	757,580	-	-39,071	-	-	-	-	-	-
22. 8. 1	1,372,201	644,184	728,017	-0.034%	-460	-382	845	1,227	-78	1,681	1,759
22. 9. 1	1,371,674	643,932	727,742	-0.038%	-527	-637	826	1,463	110	1,977	1,867
22.10.1	1,373,164	-	-	-	-409	-487	810	1,297	78	1,571	1,493
22.11.1	1,372,572	-	-	-0.043%	-592	-425	820	1,245	-167	1,373	1,540
22.12.1	1,371,844	-	-	-0.053%	-728	-689	765	1,454	-39	1,216	1,255
23. 1. 1	1,371,258	-	-	-0.043%	-586	-575	742	1,317	-11	1,151	1,162
23. 2. 1	1,370,442	-	-	-0.060%	-816	-759	830	1,589	-57	1,057	1,114
23. 3. 1	1,369,568	-	-	-0.064%	-874	-620	681	1,301	-254	1,011	1,265
23. 4. 1	1,365,753	-	-	-0.279%	-3,815	-782	797	1,579	-3,033	2,884	5,917
23. 5. 1	1,364,832	-	-	-0.067%	-921	-600	738	1,338	-321	3,906	4,227
23. 6. 1	1,364,451	-	-	-0.028%	-381	-528	879	1,407	147	2,223	2,076
23. 7. 1	1,364,070	-	-	-0.028%	-381	-406	853	1,259	25	1,503	1,478
23. 8. 1	1,363,711	-	-	-0.026%	-359	-418	796	1,214	59	2,006	1,947

7月中の人口動態の推移

（単位：人）

(単位：人)												
年 月		平13. 7	14. 7	15. 7	16. 7	17. 7	18. 7	19. 7	20. 7	21. 7	22. 7	23. 7
自然動態	出生者数	1,196	1,140	1,069	993	844	914	948	895	804	845	796
	死亡者数	1,073	1,093	1,118	1,127	1,071	1,131	1,215	1,162	1,234	1,227	1,214
	自然増減数	123	47	-49	-134	-227	-217	-267	-267	-430	-382	-418
社会動態	県外からの 転入者数	2,080	2,232	2,089	1,921	1,906	1,930	1,939	1,886	1,949	1,681	2,006
	県外への 転出者数	2,136	2,353	2,453	2,674	2,395	2,153	2,254	1,856	1,981	1,759	1,947
	社会増減数	-56	-121	-364	-753	-489	-223	-315	30	-32	-78	59
増減数計		67	-74	-413	-887	-716	-440	-582	-237	-462	-460	-359

※1 昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17年は国勢調査人口（確定値）。

※2 平成22年8月1日から平成22年9月1日までの人口は平成17年国勢調査人口（確定値）を基礎に、平成22年11月以降の人口は平成22年国勢調査人口速報集計結果（総務省統計局 平成23年2月25日）を基礎に推計している。

※3 増減数は、昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17年が前回国勢調査、その他が前月推計人口に対するものである。

※4 平成22年10月1日現在の人口は、平成22年国勢調査人口速報集計結果（総務省統計局 平成23年2月25日）を用いているため、9月1日現在の推計人口に9月中の増減数を加えた数値とは一致しない。

※5 算出方法

県の推計人口＝前月の人口＋自然増減数（出生者数－死亡者数）＋社会増減数（県外からの転入者数－県外への転出者数）

2 本県の経済動向

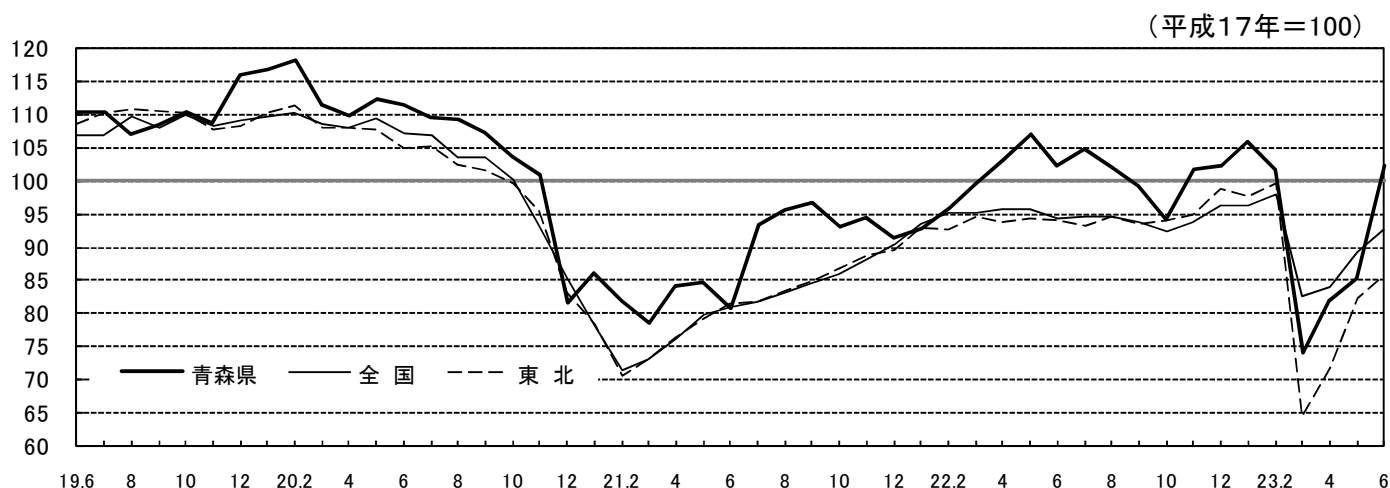
(2) 主要経済指標の動向

(2-1) 製造業の生産

平成23年6月の青森県鉱工業生産指数(平成17年=100)は、季節調整済指数が102.3で、前月比19.9%の上昇となり、3ヶ月連続で前月を上回った。また、原指数は101.3で、前年同月比0.1%の低下となり、4ヶ月連続で前年同月を下回った。

季節調整済指数で前月からの動きをみると、鉄鋼業、化学工業、一般機械工業などが上昇に寄与した一方、金属製品工業、輸送機械工業、電子部品・デバイス工業などが低下し、鉱工業全体では19.9%の上昇となった。

青森県・全国・東北の鉱工業生産指数推移(季節調整済指数)

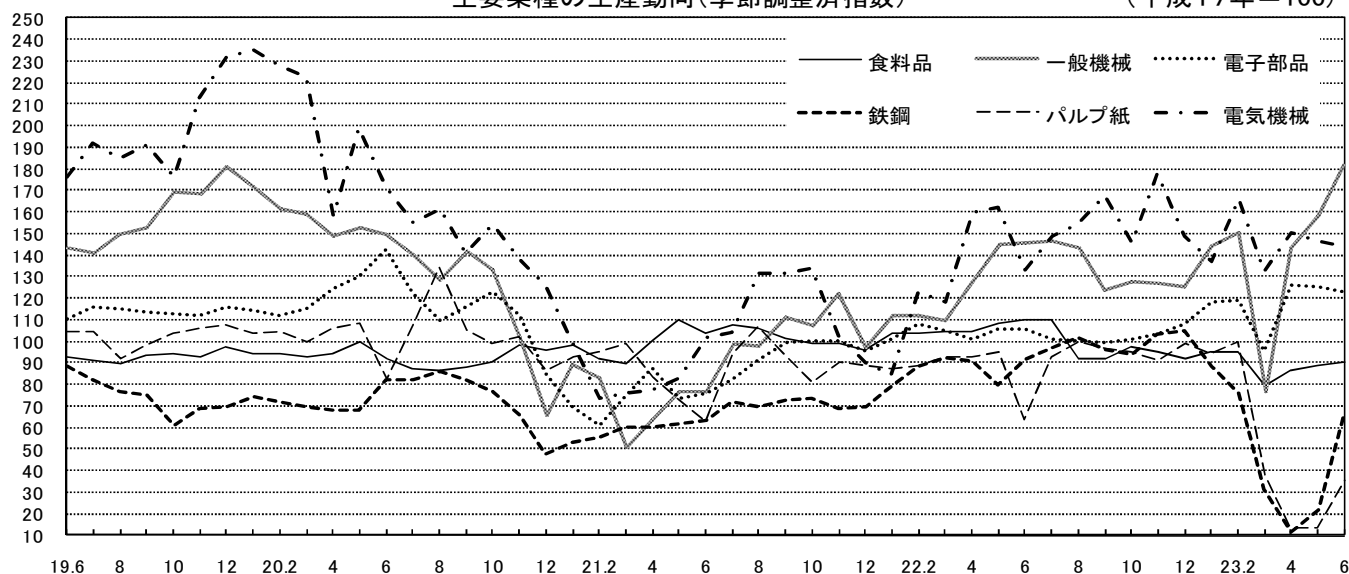


◎業種別動向(前月比) 鉱工業全体 19.9%

プラス			マイナス		
業種	前月比(%)	寄与率(%)	業種	前月比(%)	寄与率(%)
鉄鋼業	205.6	35.3	金属製品工業	-12.1	-5.0
化学工業	168.8	33.2	輸送機械工業	-35.2	-3.6
一般機械工業	15.2	23.9	電子部品・デバイス工業	-1.8	-2.0
パルプ・紙・紙加工品工業	158.4	14.0	電気機械工業	-1.5	-1.0
食料品工業	2.4	3.8	非鉄金属工業	-9.4	-0.5

主要業種の生産動向(季節調整済指数)

(平成17年=100)



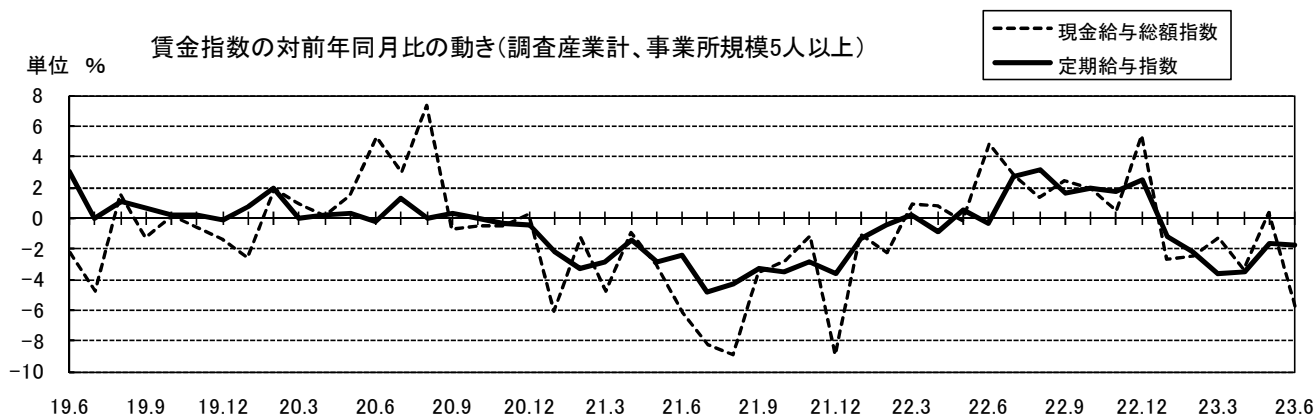
資料：県統計分析課「青森県鉱工業生産指数(速報)」

(2-2) 雇用情勢

平成23年6月の定期給与は216,409円で定期給与指数(平成17年=100)では94.0となり、前年同月比1.8%減(現金給与総額348,509円、現金給与総額指数127.8、前年同月比5.8%減)となった。実額で比較した定期給与の全国対比は82.2となった。

総実労働時間は159.1時間で、総実労働時間指数は99.9となり、前年同月比0.7%増となった。このうち、所定外労働時間は8.4時間で、所定外労働時間指数は84.8となり、前年同月比2.4%減となった。

平成23年7月の有効求人倍率(季節調整値)は0.42倍で、前月比0.04ポイント上回った。



賃金及び労働時間の動き(調査産業計、事業所規模5人以上)

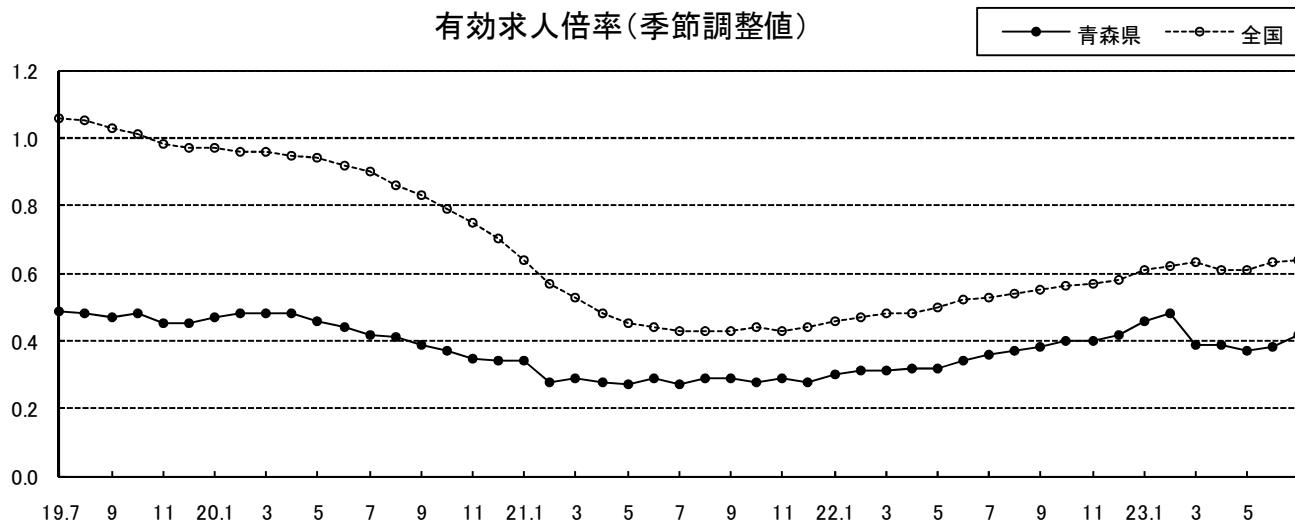
	実 数		指数(H17=100)		対前年同月増減率	
	県	全 国	県	全 国	県	全 国
現金給与総額	348,509 円	436,144 円	127.8	131.5	-5.8 %	-0.7 %
定 期 給 与	216,409 円	263,305 円	94.0	97.4	-1.8 %	-0.3 %
特 別 給 与	132,100 円	172,839 円	—	—	—	-1.3 %
総実労働時間	159.1 時間	151.6 時間	99.9	100.5	0.7 %	0.2 %
所定内労働時間	150.7 時間	141.9 時間	100.9	101.3	0.8 %	0.2 %
所定外労働時間	8.4 時間	9.7 時間	84.8	91.5	-2.4 %	0.0 %

(注)1.定期給与とは「きまって支給する給与」のことである。

2.前年同月比は指数によって算出している。

3.平成22年1月分から、平成19年11月改訂の日本標準産業分類に基づいて結果の公表をしています。

資料：県統計分析課「毎月勤労統計調査結果(速報)」



資料：青森労働局職業安定部職業安定課「職業安定業務取扱月報」

(2-3) 物価

平成23年7月の青森市消費者物価指数（平成22年=100）は、総合指数が100.4となり、前月と同水準、前年同月と比べ0.9%の上昇となった。

生鮮食品を除く総合指数は100.6となり、前月と比べ0.1%の下落、前年同月と比べ0.9%の上昇となった。

食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数は99.2となり、前月と比べ0.1%の下落、前年同月と比べ0.4%の下落となった。

総合指数が前月と同水準となった内訳を寄与度でみると、食料、交通・通信などの上昇、光熱・水道、家具・家事用品、被服及び履物などの下落が要因となっている。

総合指数が前年同月と比べ0.9%の上昇となった内訳を寄与度でみると、光熱・水道、諸雑費などの上昇が要因となっている。

※ 今月（平成23年7月）分から、公表値が平成17年基準から平成22年基準のものに変わりました。

この基準改定は、消費構造を実態とあわせるため5年毎に国が行うもので、基準時の改定、品目の改定、ウエイトの改定などが行われています。

図1 総合指数の動き

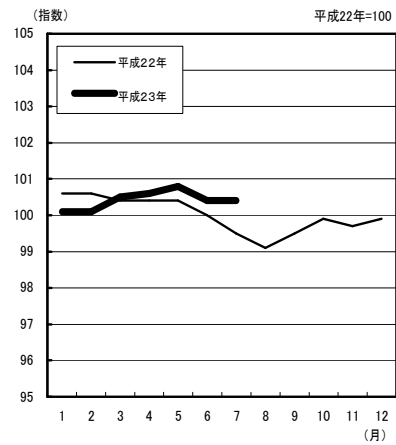


図2 生鮮食品を除く総合指数の動き

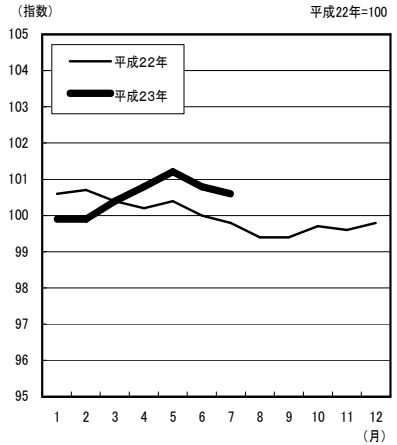
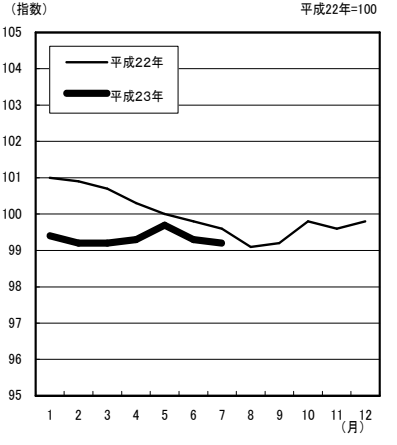


図3 食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数の動き



10大費目指数の動き

(平成22年=100)

	総合	生鮮食品を除く総合	持家の 帰属家賃を除く総合	食料（酒類を除く） 及びエネルギーを除く総合	食料	生食	鮮品	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	娯楽	養老	諸雑費
当月指数	100.4	100.6	100.6	99.2	99.1	96.0	99.3	108.5	96.5	100.0	99.8	102.1	96.6	97.2	103.6		
前月比(%)	0.0	▲0.1	0.0	▲0.1	0.4	2.6	▲0.1	▲0.6	▲1.7	▲1.7	▲1.1	0.7	0.0	0.4	▲0.1		
寄与度	—	▲0.12	▲0.02	▲0.04	0.10	0.10	▲0.01	▲0.06	▲0.06	▲0.06	▲0.05	0.09	0.00	0.04	0.00		
前年同月比(%)	0.9	0.9	1.1	▲0.4	▲0.3	1.0	▲0.6	8.7	▲2.3	0.5	▲1.2	2.1	0.4	▲2.4	5.2		
寄与度	—	0.85	0.96	▲0.27	▲0.07	0.04	▲0.13	0.85	▲0.08	0.02	▲0.06	0.27	0.01	▲0.24	0.31		

資料：県統計分析課「消費者物価指数月報」

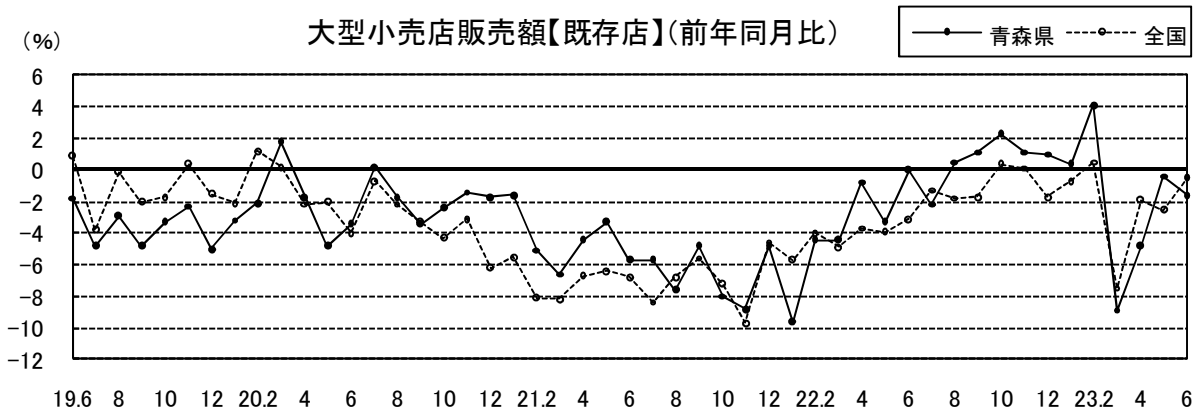
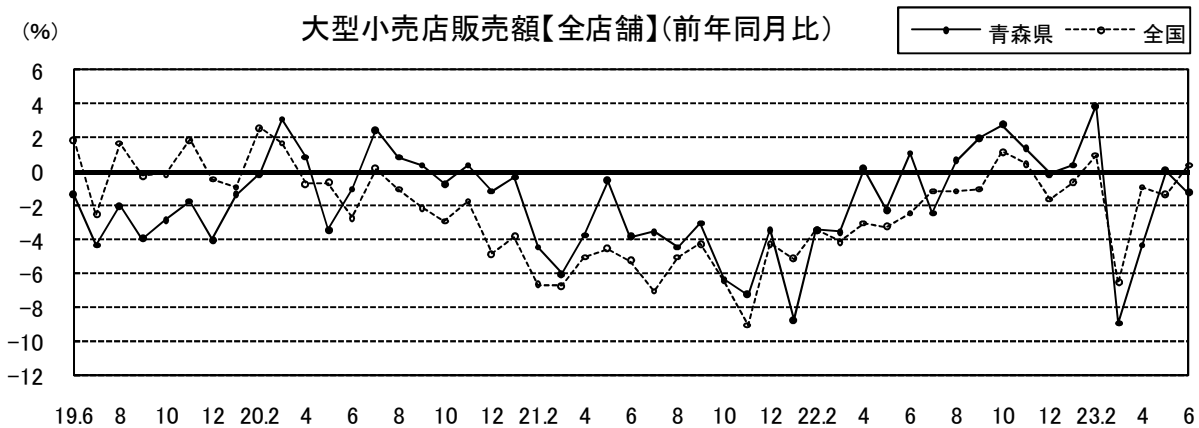
※ 寄与度とは、ある費目の指数の変動が、総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示したものであり、全費目の寄与度を合計すると、原則として、総合指数の前月比及び前年同月比（％）の値に一致する。

前年比、前年同月比及び寄与度は、端数処理前の指数値を用いて計算しているため、公表された指数値を用いて計算した値とは一致しない場合がある。

(2-4) 個人消費

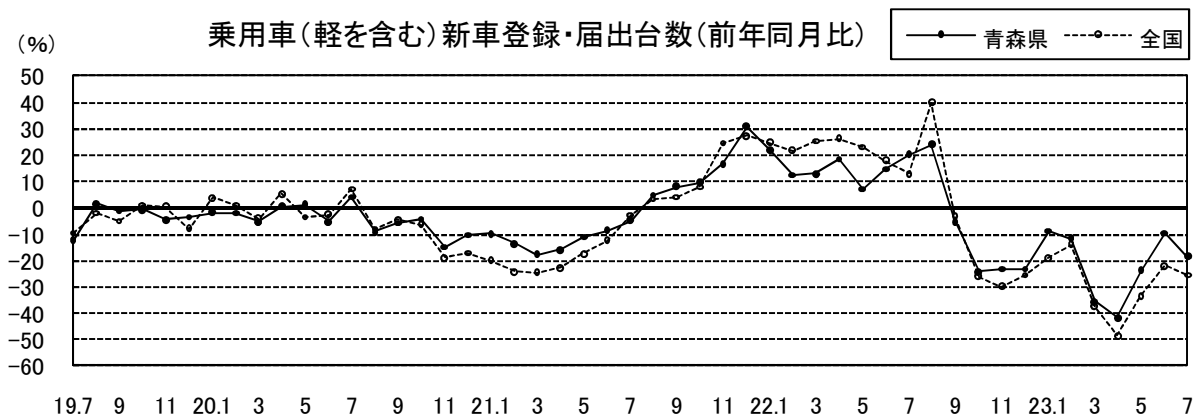
平成23年6月の大型小売店販売額は、全店舗ベースが141億9,900万円で前年同月比1.2%減となり、2ヶ月ぶりに前年同月を下回った。また、既存店ベースでは1.6%減となり、4ヶ月連続で前年同月を下回った。東日本大震災の影響により、衣料品などが低調であったことによる。

平成23年7月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は3,772台で、前年同月比18.5%減となり、11ヶ月連続で前年同月を下回った。東日本大震災とエコカー補助金終了の影響により、普通車、小型車、軽乗用車がいずれも減少したことによる。



資料：東北経済産業局「東北地域大型小売店販売額動向」

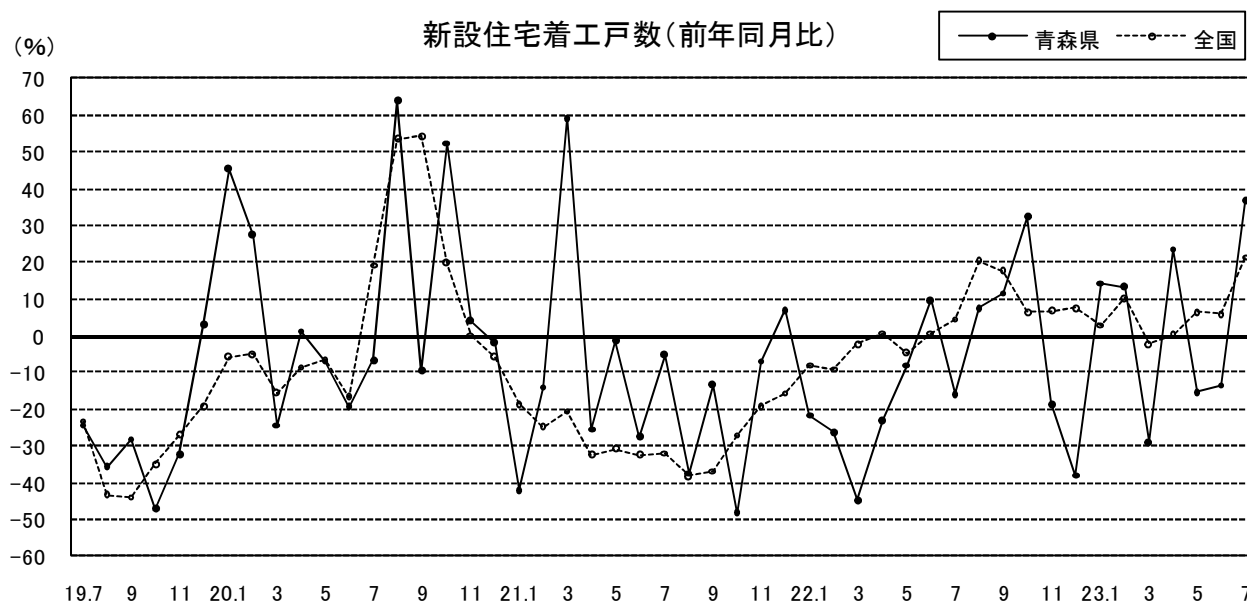
* 大型小売店は従業員が50人以上で売場面積が1,500平方メートル以上の商店をいう。
そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている商店をいう。



資料：青森県自動車会議所「車種別登録・届出台数」、日本自動車販売協会連合会「自動車統計データ」

(2-5) 住宅建設

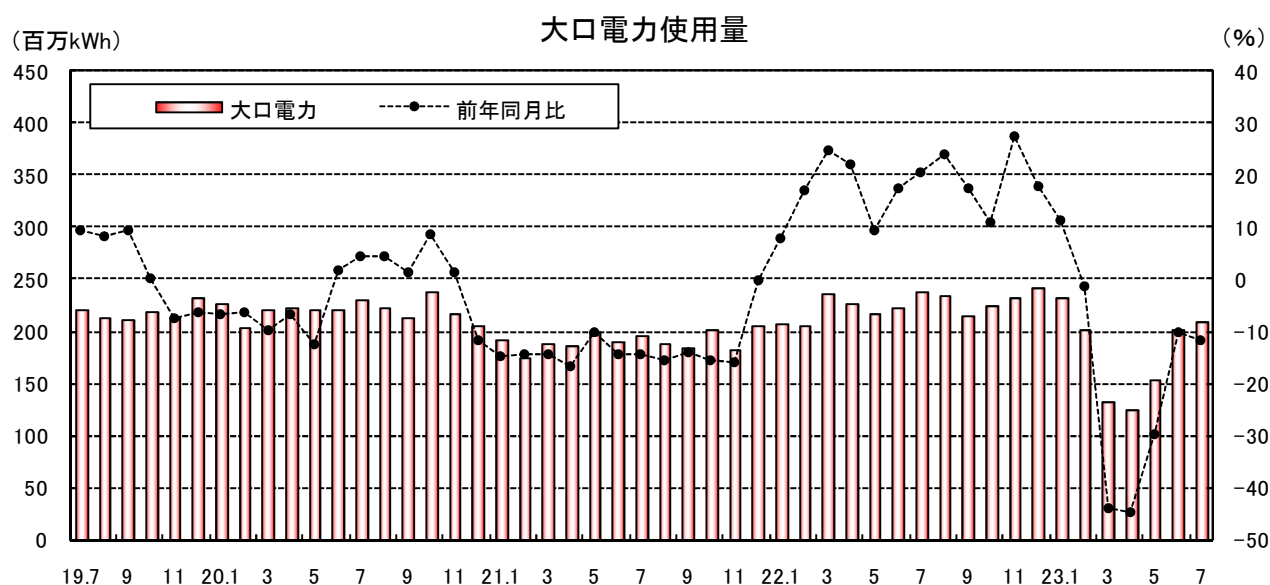
平成23年7月の新設住宅着工戸数は604戸で、前年同月比36.7%増となり、3ヶ月ぶりに前年同月を上回った。持家、貸家、分譲住宅がいずれも増加したことによる。



資料：県建築住宅課「建築着工統計」、国土交通省「建設統計月報」

(2-6) 電力使用量

平成23年7月の大口電力使用量は2億1,000万kWhで、前年同月比11.7%減となり、6ヶ月連続で前年同月を下回った。東日本大震災の影響により、製造業を中心に減少したことによる。



資料：東北電力(株)青森支店「電力需要実績」

(3) 青森県景気動向指数

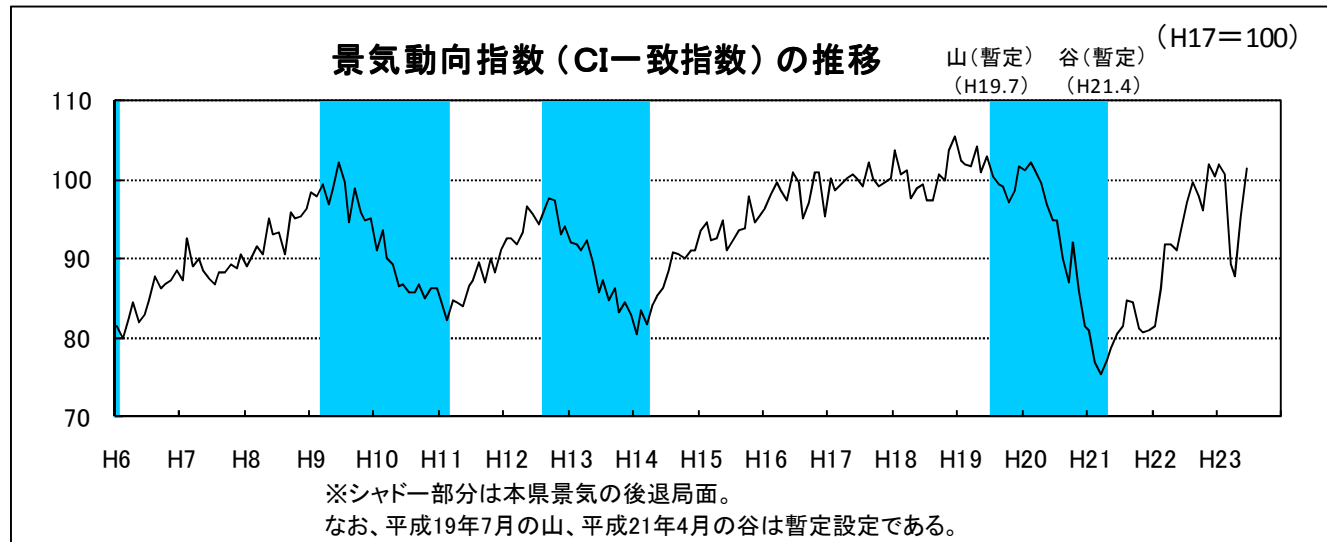
平成23年6月の青森県景気動向指数(CI)は、先行指数104.4、一致指数101.4、遅行指数94.6となった。

先行指数は、前月を5.3ポイント上回り、3か月連続で上昇した。

一致指数は、前月を6.1ポイント上回り、2か月連続で上昇した。

遅行指数は、前月を0.3ポイント下回り、2か月ぶりに下降した。

6月の一致指数は、生産、雇用、物流関連等の指標がプラスになったことから、上昇した。



●個別系列の動き（各指標は季節調整等を行い、寄与度を前月と比較しています）

寄与度がプラスの指標			寄与度がマイナスの指標		
先 行 系 列					
乗用車新車登録届出台数	2.54	2か月連続	企業倒産負債額	-1.34	3か月ぶり
生産財生産指数	2.44	3か月連続	所定外労働時間指数	-1.00	2か月ぶり
中小企業景況D I	1.14	3か月連続			
新設住宅着工床面積	0.78	2か月ぶり			
建築着工床面積	0.64	2か月ぶり			
新規求人倍率（全数）	0.03	2か月ぶり			
※入職率（製造業）は、2か月ぶりマイナスの後、保合					
一 致 系 列					
海上出入貨物量（八戸港）	1.88	2か月連続	大型小売店販売額(既存店)	-0.35	3か月ぶり
鉱工業生産指数	1.83	3か月連続	日銀券月中発行高	-0.30	2か月ぶり
大口電力使用量	1.83	2か月連続	電気機械生産指数	-0.17	2か月連続
有効求人数（全数）	1.16	2か月連続			
総実労働時間数（全産業）	0.25	2か月連続			
遅 行 系 列					
輸入通関実績（八戸港）	2.70	3か月連続	単位労働コスト（製造業）	-3.22	2か月ぶり
1人平均月間現金給与総額	0.74	2か月連続	勤労者世帯家計消費支出(実質)	-0.32	3か月連続
			青森市消費者物価指数(帰属家賃除く)	-0.21	2か月連続
			常用雇用指数（製造業）	-0.02	2か月連続

資料：県統計分析課「青森県景気動向指数月報」

(参考) 青森県景気動向指数(DI)

先行指数 0.0% (5か月連続で50%を下回った)

一致指数 12.5% (4か月連続で50%を下回った)

遅行指数 66.7% (8か月ぶりに50%を上回った)